

【人的行动・生理状态篇】
——看・拍・打・敲・说・讲——

◆ **じっと** (0) (3) 副词・自サ

形容停止动作或行动，静静地等待着，或一直维持某个姿势动作的模样。常用意思如下：

①凝视；目不转睛地盯着看的模样。

②一动也不动的状态。

③一直

彼は何かを考えているようで、じっと頭を下（さ）げたままにしていた。（他好像在想事情的样子，低着头一动也不动。）

あの母親はじっと事故で亡（な）くなった子供の帰りを待っていた。（那个母亲一直等待着因意外而去世的孩子的归来。）

◆ **ぽかぽか** (1) 副词・(0) 形动

①形容（身体、心情等）暖洋洋的状态。

②形容（头部、身体等）被噼里啪啦地连续捶打的模样。

父にぽかぽかと頭を叩（たた）かれた。（头被老爸噼里啪啦地连续敲了几下。）

体中（からだじゅう）がぽかぽかする。（全身暖洋洋的。）

◆ **ぱちぱち** (1) 副词・自サ

①形容拍手的声音，或其他拨弄、拍打等轻快的声音；啪啦啪啦；劈劈啪啪。

②形容火花跳起，或芝麻等粒状物遇热跳起的声音；哗哗啵啵。

③形容不停地眨眼睛的模样。

ぱちぱちと瞬（まばた）く。（不停地眨眼。）

ポップ・コーンはぱちぱちと爆（は）ぜる。（爆米花毕毕剥剥地爆开了。）

◆ **ぱんぱん** (0) 副词

①形容物品破裂的声音。

②形容砰砰啪啪的敲打声。

③形容挤满了，满到快要爆开的模样。

小杉（こすぎ）さんは布団（ふとん）をぱんぱんはたいた。（小杉太太啪啪啪地拍了拍棉被。）

夕食（ゆうしゅく）は食べ放題（ほうだい）で食べ過ぎて、お腹（おなか）がぱんぱんになった。（晚餐在自助餐厅吃得太多，肚子涨到快要爆开了。）

◆ **ぺらぺら** (1) 副词・自サ (0) 形动

副词・自サ

①形容人的外语能力流利的状态以及说话流利顺畅的模样。

②形容人个性轻浮，爱说话却不负责任；或轻易地将秘密等不能让别人知道的事情泄露出去的模样。

③形容衣物、纸张等单薄的模样。

④形容纸张等被轻轻地翻阅的模样。

大作（だいさく）さんは英語がぺらぺら喋（しゃべ）れる。（大作先生英语讲得很流利。）
その本の内容（ないよう）を知りたくて、ぺらぺらとページをめくって本の内容を確かめ

た。（我快速地翻阅了那本书，想知道其内容。）

訳（やく）の分からないことをべらべら喋るな！（不要乱讲话。）

◆すらすら（1）副词

①形容说话流利顺畅、滔滔不绝的模样。

②形容事情进行得顺利的状态。

仕事は思ったよりすらすら運（はこ）ぶ。（工作进展得比预想要顺利。）

陳さんは日本語が話せないが、英語がすらすら話せる。（陈小姐虽然不会讲日语，但英语讲得很流利。）

◆ぶうぶう（1）副词・名词

1、副词

①形容警笛、汽车喇叭、乐器等低沉的声音。

②形容发牢骚的模样。

2、名词：幼儿用语，指汽车。

ほら見て、ぶうぶう来たよ。（你看你看！车车来了喔。）

一生懸命稼（かせ）ぐから、もうぶうぶう言うな。（我会拼命赚钱的，你不要再唠叨了。）

◆ひそひそ（1）（2）副词

①形容窃窃私语的模样。

②形容偷偷摸摸的模样。

近所（きんじょ）のお婆さんはよく隣の奥さんとひそひそ噂（うわさ）の交流（こうりゅう）をする。（附近的大婶常常跟隔壁的太太咬耳朵议论别人。）

由美子（ゆみこ）さんは何か企（たくら）んでいるか、最近よくひそひそ早退（そうたい）する。（由美子不知道在干什么，最近常常偷偷地早退。）

◆ぶつぶつ（1）副词・自サ（0）名词

1、副词

①形容唠唠叨叨的模样、自言自语的模样。

②形容小声地抱怨的模样。

③形容烹调时，泡泡冒出来的模样。

2、名词：皮肤、物体表面上突出的小疙瘩。

あまりにも暑いから、首（しゅ）にぶつぶつができてしまった。（天气太热，我的脖子冒出了一粒粒的痱子。）

民子（たみこ）さんは何かぶつぶつ言いながら歩いている。（民子边走边喃喃自语。）

◆ばくばく（1）副词・自他サ

①形容嘴巴一张一合的模样。

②形容狼吞虎咽的模样。

③形容物品的接缝处裂开的模样。

金魚（きんぎょ）が口をばくばくさせる。（金鱼的嘴巴一张一闭的。）

子供はばくばくとプリンを食べた。（小朋友大口大口地吃着布丁。）

◆もぐもぐ（1）副词・自サ

形容闭着嘴巴吃东西的模样；或因闭着嘴巴讲话而导致口齿不清的模样。

「もぐもぐしないと、食べ物が口から落ちちゃうよ。」と母親が息子を注意した。（妈妈提醒儿子：“不闭着嘴巴嚼的话，食物会掉出来的喔。”）

山田さんは唇（くちびる）が肿（は）れているから、口をもぐもぐして、何を言っているか全然聞き取れません。（山田先生的嘴肿了，导致他口齿不清。他在说什么，我一点也听不懂。）

◆ぱっくり（3）副词

通常在后面加「と」

①形容大口大口地吃东西的模样。

②裂缝、伤口很大的模样。

あまりの飢（う）えさで、肉まんを見た途端（とたん）、ぱっくりと一口（ひとくち）で食べてしまった。（实在是饿得不行了，所以当我看到肉包子的时候，马上就一口把它吞了下去。）

「キーンツ！」と叫（さけ）んだら、お腹の傷口（きずぐち）がぱっくりと開（ひら）いてしまった。（我“哇～”地叫了一声，肚子上的伤口一下子就裂开了。）

◆がつがつ（1）副词・自サ

形容饥肠辘辘，狼吞虎咽的模样。

ご飯をがつがつと食べる。（狼吞虎咽地吃饭。）

◆こんがり（3）副词

①形容物品烧烤得恰到好处的状态。

②形容皮肤晒得刚好，呈小麦色的模样。

ここの煎餅（せんべい）はこんがり焼きあがっていて美味しい。（这里的煎饼煎得焦黄焦黄的，很好吃。）

一日中砂浜（すなはま）で日光浴（にっこうよく）をしていたら、肌（はだ）がこんがりと焼いてしまいました。（一整天在海边晒日光浴，皮肤成了小麦色。）

◆しんなり（3）副词・自サ

①形容物品或肌肤柔软而富有弹性的状态。

②形容动作、态度、身段柔软优雅的模样。

しんなりした肌。（柔嫩的肌肤。）

ミス・ユニバーサル（Miss Universal）の候補者（こうほしゃ）は皆しんなりに舞台を歩（あゆ）んでいる。（环球小姐的参赛者个个身段优雅地走着台步。）

◆あっさり（3）副词・自サ

①形容事物的味道清爽不油腻。

②形容人面对事物时，毫不考虑就马上有所动作、回应的态度，可译为“轻易地”、“毫不犹豫地”。

③形容物品样式简单、不复杂的状态；颜色清淡、朴素的模样。

④（人的性格）爽快干脆、淡泊名利。

この喫茶店のインテリア（interior）はあっさりしている。（这家咖啡店的装潢很简单朴素。）

彼女は彼からの交際（こうさい）の申し出（もうしで）をあっさりと断（ことわ）った。
（她毫不犹豫地拒绝了他的追求。）

◆さっぱり（3）副词・自サ

- ①形容人的打扮、场所等干净清爽的状态。
- ②形容人的性格很爽快、没有心机。
- ③形容事物味道清淡。
- ④形容人的心情或身体舒畅的感觉。
- ⑤（与否定连用）完全不、一点也不。
- ⑥形容一点儿也不剩的状态。

お腹がすいたから、ご飯をきれいさっぱりに食べてしまった。（因为肚子饿，所以把饭全部吃光了。）

このワイン（wine）の味はさっぱりしている。（这红酒的味道清淡爽口。）

◆がりがり（1）副词（0）形动

1、副词

- ①形容抠物体表面或敲碎硬物时所发出的清脆声响。
- ②形容食物脆，一咬就发出清脆的“喀嚓”声。喀嚓喀嚓。
- ③形容太过于专注某事的模样。

2、形动

- ①为了私利不顾一切的模样。
- ②形容身体瘦的皮包骨的模样。

歯医者（はいしゃ）さんにながりがりと虫歯（むしば）を治療（ちりょう）され、痛かった。
（被牙医用机器“叽叽叽”地治疗蛀牙，痛死了。）

拓哉（たくや）君はがりがり勉強している。（拓哉忠心不二地用功念书。）

富美子（ふみこ）さんは手術（しゅじゅつ）してから、がりがり瘦（や）せた。（富美子自从动了手术之后，就瘦得皮包骨头了。）

◆かちかち（1）副词（1）名词（0）形动

1、副词：形容硬物拍打所发出的声响——铿铿锵锵。

2、名词

- ①（打火机里的）打火石。
- ②拍子木的幼儿用语。（拍子木是一种看似乒乓球拍的传统玩具，形状为长方形。）

3、形动

- ①形容物品非常坚硬的模样。
- ②因紧张导致全身僵硬的模样。
- ③形容事物的性质或个性顽固、不圆滑的模样。

近所の子供たちはかちかちと拍子木（ひょうしぎ）を叩（たた）く。（这附近的孩子们铿铿锵锵地拍着拍子木。）

郁子（いくこ）さんが初舞台（はつぶたい）でかちかちになってしまった。（郁子第一次登台表演，紧张得全身僵硬。）

◆こってり（3）副词・自サ

形容味道过于浓厚、修饰过于夸张的模样。

あの料理屋の鉄板（てっぱん）焼きはこってりしていて、あまり薦（すす）めない。（那家餐厅的烧烤太油腻，所以建议你不要去。）

その女優はこってりした化粧（けしょう）をしていて、恐（おそ）ろしい。（那位女演员的妆化得非常浓，看起来有点恐怖。）

◆からっと（2）副词・自サ

①形容雨过天晴的模样。

②形容干燥清脆、没有湿气、多余水分的模样。

③形容人的个性干脆爽快。

史恵（ふみえ）さんはからっとした性格で、付き合いやすい。（史恵的个性干脆，很好相处。）

この天麩羅（てんぷら）はからっと揚（あ）がっていて、うまい。（这个油炸海鲜食品炸得酥脆、很好吃。）

◆ぴりっと（2）副词・自サ

①形容纸、布料等等因用力撕开而发出的声音。

②形容味道辛辣、肌肤触电、导致（触觉、味觉）暂时麻痺的模样。

③形容雷厉风行、果断的处事态度。

富美男（ふみお）さんはぴりっとしたところがない人。（富美男是个优柔寡断的人。）

花子（はなこ）さんはご主人の愛人からのラブレター（love letter）を読んでから、ぴりっとちぎった。（花子看了她先生的情妇所写的情书之后，嚓嚓地撕碎了。）

◆さくさく（1）副词

①形容切蔬菜、咀嚼蔬菜、饼干等发出的清脆声响及状态。

②走在雪地上的脚步声。

今日のサラダ（salad）がとても新鮮で、さくさくしている。（今天的色拉很新鲜，咬起来脆脆的。）

敏子さんはさくさくと霜（しも）を踏（ふ）む。（敏子沙沙地踩着地上的霜。）

◆かりかり（1）副词・自サ（0）形动

1、副词

①咬碎硬物时所发出的声响。喀嚓喀嚓。

②形容讨论、争论事情时，情绪激昂、兴奋地模样。

2、形动：形容干燥程度恰到好处，使食物口感酥脆的模样。

小魚（こさかな）がかりかりしていて、歯（は）ごたえがいい。（小鱼脆脆的，咔嚓咔嚓咬起来，嚼劲不错。）

娘はえびせん（？）をかりかり食べた。（女儿喀嚓喀嚓地吃着鲜味虾。）

◆ぺこぺこ（1）副词（0）形动

1、副词

①形容薄薄的金属物品被压扁的声音及模样。

②点头哈腰、阿谀奉承的模样。

2、形动：形容肚子饿扁了的模样。

バスケット・ボールがぺこぺこになった。（篮球变得扁扁的。）

お客さんが悪いにもかかわらず、セールスマンはぺこぺこと謝（あやま）った。（纵容是顾客的不是，售货员还是低声下气地低头致歉。）

◆からから（1）副词（0）形动

1、副词：形容枯木或金属等摩擦所发出的声响。喀啦喀啦。

2、形动

①形容喉咙干涩，快要渴死的模样。

②形容干涸的状态。

木で作った車はからからと車輪（しゃりん）が回（まわ）っている。（木车的车轮喀啦喀啦地转动着。）

からからになった湖（みずうみ）。（干涸的湖。）

——哭・笑——

◆えーんえーん 拟声词

形容大哭的声音，通常用于形容小朋友的哭声；娃娃大哭状。

敬（けい）君が転（ころ）んで、えーんえーんと泣いている。（小敬摔倒了，不由得哇哇大哭了起来。）

◆おいおい（1）副词

主要用于形容男人放声大哭的声音与模样。

啓二（けいじ）さんがリストラ（restructuring）されることを聞いて、あまりのショック（shock）でおいおい泣いてしまった。（启二听到要被裁员这个晴天霹雳般的消息，忍不住放声大哭了起来。）

◆おぎゃあおぎゃあ 拟声词

形容婴儿的哭声。

赤ちゃんはお腹がすいたか、おぎゃあおぎゃあと泣いた。（小婴儿哭得哇哇叫，应该是饿了。）

◆わあわあ（1）副词

①形容哇哇大哭的声音。

②形容嘈杂的状态。

秋代（あきよ）ちゃんが怒（いか）られて、わあわあ泣いた。（秋代被骂得哇哇大哭。）
来月から30パーセント減給（げんきゅう）になることを聞いて、全員わあわあ騒（さわ）いでいる。（听到下个月开始减薪30%的消息，大家哇哇大叫。）

◆しくしく（2）（1）副词・自サ

形容女性或小朋友静静地啜泣的模样。

お母さんに怒られて、加奈（かな）はしくしく泣いた。（加奈被妈妈骂得低声啜泣。）

◆めそめそ（1）副词・自サ

形容爱哭鬼偷哭的模样。

寛太（かんた）君は泣き虫（なきむし）で、いつもめそめそしている。（寛太是个爱哭鬼，总是哭哭啼啼的。）

◆にやにや（1）副词・自サ

①（想起高兴、令人发笑的事情时）独自痴笑的模样。

②（对事情表示怀疑、蔑视时）奸笑的模样。

あの変なおじさんがにやにやしながら、挨拶（あいさつ）してきた。（那个怪叔叔带着奸诈的笑容过来打招呼。）

会長はきれいなお姉さんを見る度（たび）に、にやにや笑う癖（くせ）がある。（总裁一看到美女，就习惯色迷迷地笑。）

◆にこにこ（1）副词・自サ

形容不发出声音的微笑；笑咪咪的模样。

良香（よしか）さんは何がうれしのか、にこにこしている。（良香不知道在高兴什么，一直笑咪咪的。）

明子（みょうこ）さんは性格が明るくて、いつもにこにこ笑ってる。（明子的个性很开朗，经常笑容满面。）

◆アハハハ（0）拟声语

哈哈大笑的声音。

彼は陽気（ようき）で、いつもアハハハと笑う。（他个性很开朗，经常哈哈地大笑。）

◆けらけら（1）副词

①形容（露齿）哈哈大笑的模样。

②咯咯的笑声。

青井（あおい）君は滑稽（こっけい）な物（もの）まねをして、皆をけらけら笑わせた。（青井滑稽的模仿逗得大家哈哈大笑。）

上品（じょうひん）な女性（おんな）はけらけらけら笑うのは禁物（きんもつ）だ。（气质高雅的女性是不能露齿大笑的哟！）

◆くすくす（2）（1）副词

形容吃吃地窃笑的模样。

「瘦（や）せたね。」と格好（かっこう）いい同僚（どうりょう）に褒められて、智恵

（ちえ）さんはくすくす笑った。（智惠被帅哥同事称赞她变瘦了，高兴得吃吃得偷笑。）

◆にっこり（3）副词・自サ

形容笑得很灿烂的模样。

上司に褒められて、にっこりと笑った。（我被上司夸奖，忍不住笑了出来。）

一等賞（いっとうしょう）に当（あ）たって、思わずにっこりした。（抽到一等奖，不由得开怀地笑了出来。）

笑有哪几种？

げらげら 笑得比けらけら还要大声，差点捧着肚子在地上滚来滚去的程度。

くっくっ 窃笑的模样，くすくす通常指遇上好事的时候偷笑的模样，不过这个くっくっ有些显得不怀好意的意思。例如：欺负人家，奸计得逞等场合都可以用这个くっくっ来笑。

イヒヒ 形容“嘻嘻笑”的声音。

ウフフ 通常形容女性呵呵笑的声音。

ホホホ 形容男性呵呵笑的声音。

オホウホウホウ 比ホホホ还夸张的笑声。

ガハハハ 形容男性狂笑的声音。

——工作・动作——

◆せっせと（1）副词

形容卖力工作的模样。

俊夫（としお）君は出世（しゅっせ）するために、せっせと働いている。（俊夫为了晋升二卖力的工作。）

◆こつこつ（1）副词

①轻轻的敲门声。走在石子地上、平面地上所发出的脚步声。

②形容做事态度孜孜不倦、刻苦耐劳的模样。

③形容敲打硬物时“喀喀”的声响。

もう遅いから、志保（しほ）君はこつこつと軽くドアと叩（たた）いた。（时候不早了，所以志保轻轻地敲门。）

お母さんはこつこつとお金を貯（た）めて、やっと去年に住宅（じゅうたく）ローンを全額返済（ぜんがくへんさい）した。（在老妈辛勤地存钱之下，终于得以在去年把房贷全部还清了。）

◆てきぱき（1）副词・自サ

①形容答话迅速、态度干脆。

②形容动作利落的模样。

彼女は仕事をてきぱき指示（しじ）したので、今日残業せずに済（す）んだ。（由于她利落地分派工作，所以今晚不用加班。）

記者（きしゃ）の詰問（きつもん）に対（たい）して、あの女優の助手（じょしゅ）はてきぱきと答える。（那女演员的助理迅速地回答了记者的提问。）

◆ばりばり（1）副词·自サ（0）形动

1、副词

①形容用力撕破纸张，敲碎硬物的声音。

②咀嚼硬物时所发出的声音。

③形容生气蓬勃、朝气十足的态度及模样。

2、形动

①形容衣服上胶过度的模样。

②形容工作处事态度积极的模样。

厚い氷（こおり）をばりばりとんかちで割（わ）る。（用铁锤把厚实的冰块敲碎。）

平井（ひらい）君は現役（げんえき）バリバリのサラリーマンだ（平井是个积极的上班族。）

◆ぐるぐる（1）副词

①形容物体连续转动的模样。

②形容将物品层层绑、包、折起来的模样。

帯（おび）をくるくる巻（ま）きにした（我把和服的腰带卷了起来。）

子供たちは滑り台（すべりだい）の周（まわ）りをぐるぐる走（はし）った。（小朋友们在滑梯周围绕着跑。）

◆ぶるぶる（1）副词·自サ

①形容因天气寒冷或恐惧、紧张得时候，身体颤抖的模样。

②形容物品震动的声音。

手がぶるぶるして、字（じ）がちゃんと書けない。（手一直抖动，连字都写不好。）

お化け屋敷（ばけやしき）に入って、全身（ぜんしん）が思わずぶるぶるした。（进了鬼屋之后，全身不由得地抖了起来。）

◆ごしごし（1）副词

形容用力刷、洗东西的模样。

釜（かま）の底（そこ）にこびり着（つ）いたご飯をごしごし擦（こす）る。（我刷刷地用力刷洗黏在锅底的饭。）

風呂の床（ゆか）をごしごし擦（こす）って、掃除した。（我用力地刷浴室的瓷砖地，

把它刷干净了。)

◆さっさと (3) (1) 副词

①形容动作敏捷迅速的模样。

②命令别人不作他想、赶快行动的模样。

ウェーターを呼んだのに、さっさと行ってしまった。(我本来想叫服务生过来，没想到他居然“咻”地一下子跑掉了。)

だらだらしないで、さっさと部屋を片付(かたづ)けなさい。(不要拖拖拉拉的，赶快去整理房间。)

◆さっと (1) (0) 副词

①形容风雨来得快又突然。

②形容动作迅速的模样。

後ろの車がさっと横切(よこぎ)った。(后面的车子“刷!”地一下子就切到旁边的车道去了。)

野菜はさっと火(ひ)を通(とお)した方がさくさくして美味しい。(蔬菜只要稍微涮一下就好，这样会比较脆，比较好吃。)

◆ざっと (0) 副词

①形容没有精读，大体浏览一下的模样。

②描述“大概”“大约”的意思。

ここから駅まで、ざっと1キロある。(从这儿到车站大约有一公里远。)

部長はざっと書類を読んだ。(部长大致浏览了一下文件。)

◆こっそり (3) 副词

形容做事不欲人知、偷偷摸摸，鬼鬼祟祟的模样。

空き巣(あきす)がこっそりと隣の家に潜(もぐ)り入(はい)った(空巢盗贼偷偷摸摸地潜入邻居家里。)

こっそりと式場(しきじょう)を抜け出した。(偷偷从会场溜了出来。)

◆そっと (0) 副词·自サ

①形容静静地、偷偷地行动的模样。

②形容不去触及人或事物，维持原状。

痴漢(ちかん)はそっと女子高生(じょしこうせい)の後ろに忍(しの)び寄(よ)る。(色狼静悄悄地挨近女高中生的身后。)

その問題は当分(とうぶん)そっとしておくつもりだ。(对于这个问题，我打算暂时放着不管。)

◆ぼつきり (3) 副词

形容物品脆弱，一下子就被折断了的模样。

彼はぼつきりと砂糖キビを折（お）った（他“啪！”地一下子就把甘蔗给折断了。）

杖（つえ）がぼつきりと折れた。（拐杖“啪”地一声就断掉了。）

◆ことこと (1) 副词

形容利用小火炖煮东西的声音。

おかゆをことこと煮（に）ている。（稀饭咕嘟咕嘟地煮着。）

◆ぼきぼき (1) 副词

形容将细长的物品折断的模样及声音。

枝（えだ）をぼきぼきと折る。（把树枝咔嚓咔嚓地折断。）

砂糖キビを膝（ひざ）でぼきぼき折る。（用膝盖啪啪地把甘蔗折断。）

——生理特征・累・痛・其他生理状态——

◆ふっくら (3) 副词・自サ

形容物体蓬松柔软的模样。

ふっくらとした体つき。（胖嘟嘟的身材。）

饅頭（まんじゅう）がふっくらと蒸（む）しあがる。（包子蒸得软乎乎的。）

◆ぷっくり (3) 副词・自サ

形容人物柔软膨胀的模样。

速水（はやみ）先生はぷっくりしていて、可愛い。（速水老师圆滚滚的，真可爱。）

パンはぷっくりと膨（ふく）らんだ。（面包圆滚滚地膨胀了起来。）

◆がっしり (3) 副词・自サ

①形容人的体格壮硕魁梧、结实的模样。

②形容物品的构造结实、扎实的模样。

猪木（いのき）さんはがっしりした体格（たいかく）をしている。（猪木先生的体格魁梧壮硕。）

この梯子（はしご）はがっしり組み合わされている。（这梯子被组合得很结实。）

◆むかむか (1) 副词・自サ

①形容身体不舒服导致恶心的模样。

②形容生气的模样。

脂（あぶら）っぽいものを食べ過ぎて、むかむかする。（吃太多油腻的东西，会觉得恶

心。)

同僚に悪口（わるくち）を言われて、むかむかする。（被我同事讲坏话，气死了。）

◆びんびん（1）副词・自サ

①形容身体硬朗健康的模样。

②形容朝气蓬勃、活蹦乱跳的模样。

バケツ（bucket）のなかで、蛙（かえる）がびんびん跳（は）ねている（青蛙在水桶里活蹦乱跳。）

病気どころか、びんびんしている。（他哪有生病，人家可是健康得活蹦乱跳的哩！）

◆ふらふら（1）副词（0）形动

1、副词

①形容因疲劳等等原因而导致走起路来摇摇晃晃、体力不支、精神不济的模样。

②形容人的态度不坚定，想法变来变去、漂浮不定的模样。

③形容做事没有一定的想法及目标，像只无头苍蝇般地乱闯的模样；或浑浑噩噩地随波逐流的样子。

2、形动：形容因疲劳等等原因而导致走起路来摇摇晃晃、体力不支、精神不济的模样。

ひどい風邪に罹（かか）ったみたいで、ふらふらする。（我好像得了重感冒的样子，头昏脑胀的。）

金髪（きんぱつ）のお兄さんに誘（さそ）われて、ふらふらついていってしまった。

（被金发帅哥一邀约，我就呆呆地跟着他走了。）

◆くたくた（2）（1）副词（0）形动

1、副词

①形容食物等被煮得松软不成形的模样。

②形容烹煮食物时所发出的声音。

③形容疲劳或丧志的时候，失去动力的模样。

2、形动

①形容身体极度疲劳导致全身无力的模样。

②形容衣服松垮不成形的模样。

小豆（あずき）はくたくたと煮込（にこ）まれた。（红豆被炖得酥酥的。）

雨に降られて、シャツがくたくたになった。（衬衫被雨淋得不成形了。）

◆がくがく（1）副词・自サ（0）形动

副词、形动

①形容物品不坚固、松散的模样。

②因疲劳、害怕、紧张等原因导致身材发抖的模样。

十年前に作った入れ歯はこのごろがくがくしてきた。（十年前做的假牙最近开始松动

了。)

帰り道（かえりみち）で化（化）けに出会ったのを思い出すと、体がかくかくする。

（只要一想起回家途中遇到了鬼，身体就不由得抖了起来。）

◆ぼんやり（3）副词・自サ・名词

1、副词

- ①形容事情、情况不明朗的状态。
- ②形容物体模糊看不清楚地状态。
- ③形容人毫无生气的模样。
- ④形容人呆呆的，不精明的模样。
- ⑤形容目瞪口呆的模样。

2、名词：不精明的人。

先輩はキャンペンガールを見たら、ぼんやりと口をあけている。（学长看到展示场的辣妹，出神地张着嘴。）

山下（やまもと）議員の賄賂（わいろ）事件は一体どうなっているか，真相（しんそう）が未（いま）だにぼんやりしている。（山下议员的贿赂事件的真相到现在还是不明朗。）

夜に入ると，公園はぼんやりしてよく見えない。（公园一入夜就变得昏暗，视线不佳。）

◆ぐったり（3）副词・自サ

形容因身体疲劳或生病的时候，一副筋疲力尽的模样。

大丈夫？何かぐったりして見えるげと。（你还好吧？看起来好像很累的样子耶。）

高熱（こうねつ）が出た子供はぐったりとして横（よこ）たわっている。（孩子发高烧，无精打采地躺着。）

◆がんがん（1）副词・自サ

- ①形容头疼得好像被铁锤敲到似的，疼得耳鸣的模样。
- ②形容全力做某件事的模样。
- ③形容声音很大的模样。
- ④形容气势磅礴、盛大的模样。

昨夜（ゆうべ）スナック（snack）のママさんにがんがんお酒を飲まれた。（昨晚被酒店老板娘灌了很多酒。）

酔っ払（よっぱら）ったせいで今日休んだから，女房（にょうぼう）にがんがん怒鳴（どな）られた。（醉到今天请假休息，被老婆骂得狗血喷头。）

◆ちくちく（1）副词・自サ

- ①形容（肚子、肠胃、皮肤等）刺痛的模样。
- ②形容尖酸刻薄地讲人家坏话的模样。

早苗（さなえ）さんはちくちくと相手の悪口を言った。（早苗尖酸刻薄地讲对方的坏话。）

このセーターがちくちくする。（这毛衣穿起来刺人。）

◆ずきずき（1）副词・自サ

形容伤口、器官等一跳一跳地抽搐似的痛的模样。

寝不足（ねぶそく）のせいか、頭がずきずきする。（可能是没睡足，头隐隐作痛。）

切り傷（きりきず）がずきずきする。（伤口隐隐作痛。）

◆ひりひり（1）副词・自サ

①形容皮肤擦伤、晒伤、喉咙发炎等导致疼痛的模样。

②形容事物味道辛辣导致舌头、喉咙辣到麻痺的模样。

擦（す）りむいた傷（きず）がひりひりする。（擦伤的伤口火辣辣的疼。）

麻婆豆腐（まあぼうどうふ）があまり辛いから、喉がひりひりして、水をがらがん飲ん
でしまった。（麻婆豆腐实在太辣，害得我喉咙都麻了，频频地大口喝水。）

◆ぞくぞく（1）副词・自サ

①因发高烧、畏寒而导致身体颤抖的模样。

②因兴奋、害怕等原因导致身体发抖的模样。

高熱で体ぞくぞくする。（发高烧让我身体畏寒。）

全身ぞくぞくするような試合（しあい）を見た。（我去看了一场令人心惊胆跳的比赛。）

◆だらだら（1）副词・自サ

①形容动作散漫的模样及态度。

②形容血液、汗水大量滴落的模样。

③形容事情进度延缓、缓慢的模样。

④形容坡地倾斜看似很漫长的模样。

富沢（とみざわ）宅の建築工事（けんちくこうじ）がだらだらと延（の）びる。（富泽公馆的建筑施工进度拖得很长。）

女子社員（じょししゃいん）は話しながら、だらだらと歩いている。（女职员一边讲话，一边懒懒散散地走着。）

◆うろうろ（1）副词・自サ

①形容不知如何是好或漫无目的地走来走去的模样。

②形容陌生人鬼鬼祟祟、徘徊的模样。

パパラッチらしき男がキムタクの家の前でうろうろしている。（木村拓哉家前面有个疑似狗仔队的人鬼鬼祟祟地走来走去。）

あの男の子はうろうろと出口（でぐち）を捜している。（那个小男孩走来走去地找出

口。)

◆よろよろ (1) 副词·自サ

形容走路摇摇晃晃、东倒西歪的模样。

赤ちゃんはよろよろと歩いている。(小婴儿走起路来摇摇晃晃的。)

躓(つまず)いてよろよろする。(绊得东倒西歪。)

◆のろのろ (1) 副词·自サ

形容反映、动作慢吞吞的模样。

彼はのろのろ喋(しゃべ)って、聞(き)いてる私がついうとうと(迷迷糊糊的意思)してしま(し)った。(听着他的长篇大论,不知不觉地打起了瞌睡。)

真紀(まき)さんは事故(じこ)が起きるのを恐(おそ)れて、のろのろと運(は)転(てん)した。(真纪怕出车祸,所以慢吞吞地开车。)

◆すたすた (2) (1) 副词

①形容步履轻松大步行走的模样。

②形容走路时不东张西望,快步往前走的模样。

「別(わか)れよう。」と言(い)った伸(のび)一(いち)さんはわき目(め)も振(ふ)らずにすたすたと歩(あ)き去(さ)った。(伸一说了“分手吧。”之后,头也不回地、目不斜视地走掉了。)

どこまでもすたすたとお母(はは)さんについていく女(め)の子(こ)。(那女孩子到哪儿都跟在妈妈的屁股后面。)

◆ぶらぶら (1) 副词·自サ (0) 形动

①形容游荡、随意乱逛的模样。

②形容没事在家赋闲的模样。

③形容物体垂挂在半空中摇摇晃晃的模样。

葡萄(ぶどう)は風(かぜ)でぶらぶらする。(葡萄被风吹得晃来晃去的。)

お父(ちち)さんは退院(たいえん)してから、しばらく家(いえ)でぶらぶらしていた。(爸爸出院后有一段时间呆在家里闲晃。)

◆ぞろぞろ (1) 副词

①形容人山人海导致行进速度缓慢的模样。

②形容爬满了小虫子的模样。

③形容线、带状物品长度过长的模样。

④形容错误频出的模样。

ゴミ箱(ごみば)から蛆虫(うじむし)がぞろぞろと這(は)い出(い)ていた(蛆从垃圾桶里一只只地爬了出来。)

ズボンの裾(すそ)がぞろぞろと引きずる。(裤管长到拖地。)

◆うとうと（1）副词・自サ

形容打瞌睡、似醒非醒的模样。

授業中（じゅぎょうちゅう）にうとうとする。（上课的时候打瞌睡。）

テレビを見ているうちに、うとうとした。（电视看到一半打起了瞌睡。）

◆ぐっすり（3）副词

形容熟睡的模样。

昨夜はぐっすり眠（ねむ）れた。（昨夜睡得很沉。）

近藤（こんどう）はぐっすり眠っていて、全然起こせない。（近藤最近死了，根本就叫不醒。）

◆ぐうぐう（3）副词

①睡到鼾声大作的模样。

②形容肚子饿到咕咕叫的模样。

③形容鼾声。

ぐうぐうと鼾（いびき）をかいて寝ている（打着呼噜呼呼大睡。）

晩御飯食べないなくて、お腹がぐうぐうと鳴る。（晚饭没吃，肚子饿得咕咕叫。）

◆すやすや（1）副词

①形容静静地睡、睡得很安稳的模样。

②形容微风吹拂令人心旷神怡的模样。

赤ちゃん母親の懷（ふところ）ですやすや眠っている。（小婴儿在妈妈怀里睡得很甜。）

窓から、すやすやと微風（そよかぜ）が流（なが）れ込んだ。（微风从窗户徐徐地吹了进来。）

【各种心情·心理状态篇】

——兴奋·紧张·不安·害怕——

◆ドキドキ（1）副词・自サ

形容因紧张、兴奋、期待、运动、惊讶、恐惧等，而导致忐忑不安、心脏扑通扑通地跳的模样。

ドキドキしながら、合否（ごうひ）の発表（はっぴょう）をまつ。（心里忐忑不安地等待着放榜。）

1キロも走（はし）ったから、心臓（しんぞう）がドキドキする。（跑了1公里，所以心脏扑通扑通地跳。）

◆わくわく (1) 副词·自サ

形容满心期待的模样。

秀（しゅう）さんはわくわくしながら、Deen のサイン会（かい）の列（れつ）を并（なら）んだ。（小秀满心喜悦地排队等 Deen 的签名。）

お土産（おみやげ）がもらえるのを思うと、わくわくする。（一想到会收到纪念品，心里就满心期待着。）

◆うきうき (1) 副词·自サ

形容喜不自禁的模样。

私はうきうきした調子（ちょうし）でアイドル（idol）と話した。（我喜不自禁地跟偶像交谈。）

彼女のメールをもらって、山下（やまもと）さんはうきうきしている。（山下受到女友的邮件，一副喜不自禁的样子。）

◆いそいそ (1) 副词·自サ

形容期待某件事情的到来而欣喜的模样。

今日は彼との初（はつ）デートだから、良子（よしこ）さんはいそいそと出かけた。

（今天是良子第一次约会，所以她喜滋滋地出门了。）

親友（しんゆう）は遊びに来るから、いそいそ料理を支度（したく）した。（老友要来家里玩，所以我高高兴兴地准备了餐点。）

◆うっとり (3) 副词·自サ

形容沉浸于某事物所表现出陶醉的表情及模样。

欲しかった宝石（ほうせき）を見て、うっとりした。（看到心仪已久的宝石，我看得出神了。）

がっしりした見事（みごと）な体格に、彼女は思わずうっとりと目を細（ほそ）める。（面对如此结实健美的体格，她不由得陶醉地眯起了眼。）

◆おどおど (1) 副词·自サ

形容因不安或害怕等原因导致畏畏缩缩的模样。

勝（か）つ自信がなくて、彼はおどおどした。（他没有把握赢得胜利，看起来一副不安的样子。）

彼女は彼の両親と会うとき、おどおどした。（她跟他的父母见面的时候，显得畏畏缩缩的。）

◆びくびく (1) 副词·自サ

①形容怕事、不安的样子。

②形容身体颤抖的模样。

先生が怖くて、びくびくさせられた。（我很怕老师，被他吓得直发抖。）

大学に受（う）からなかったらどうしようと思うと、びくびくした。（一想到要是没考上～受かる～大学该怎么办，我就很不安。）

◆おろおろ（1）副词·自サ

形容面对突如其来的状况、场面，导致不知如何是好的模样。

地震で倒（たお）れた家を見て、左卫门（さえもん）さんはおろおろと泣いた。（眼见着因地震而塌了的房子，左卫门不知如何是好的哭了出来。）

突然（とつぜん）の変更（へんこう）で、彼女はただおろおろするばかりいる。（面对突如其来的变化，她不知如何是好。）

◆ぴりぴり（1）副词·自サ

①形容因不安或恐惧变得神经质的模样。

②形容撕纸、布的声音。

③形容哨子等分贝高的响声。

④形容味道辛辣，使舌头或喉咙感到麻痹的模样。

⑤形容水温过高、过低等状况，导致皮肤受到刺激的模样。

包み紙（つつみがみ）をぴりぴりと破（破）る。（把包装纸噼里啪啦地撕破。）

発表（はっぴょう）の日が近（ちか）づくにつれ、彼はぴりぴりと神性（しんせい）をとがらせている。（越接近放榜日，他就越神经质。）

◆そわそわ（1）副词·自サ

形容静不下来，焦躁不安的模样及态度。

何だかそわそわする。（不知道什么原因，觉得心烦气躁。）

等々力（とどろき）さんは医院（いいん）の待合室（まちあいしつ）でそわそわしている。（等等力先生在医院的候诊室里坐立不安。）

◆ほっと（0）（1）副词·自サ

①形容因放心、安心而松口气的模样。

②形容叹气声。

仕事を終（お）えてほっとした。（把工作完成了，松了一口气。）

ほっとため息（いき）をつく。（“呼”地叹了一口气。）

◆はっと（0）（1）副词·自サ

①对意想不到的事情、状态感到吃惊的模样。

②形容突然想到或想起某事的模样。

はっとして起きた。（我“啊！”地叫了一声后惊醒了。）

はっとして息を呑（の）んだ。（倒吸一口气地吓了一跳。）

◆ぎょっと（0）副词・自サ

形容受到惊吓的模样。

毛虫（けむし）を見て、ぎょっと驚（おどろ）いた。（当看到毛毛虫时，我“哇！”地吓了一跳。）

「バーッ！」と驚かれて、思わずぎょっとした。（“哇啊！”地被人家吼了一声，不由得吓了一跳）

◆はらはら（1）副词・自サ

形容因紧张或害怕而导致忧虑、恐惧的模样。

はらはらしながら、ボクシング（boxing）を見る。（带着紧绷的心情观看拳击赛。）

はらはらして吊り橋（つりばし）を渡（わた）る。（提心吊胆地走过吊桥。）

飛び降り自殺する子が落ちないように、周りの人がはらはらして見守（みまも）る。

（周围的人提心吊胆地注视着跳楼自杀的孩子。）

面接に来た子は皆はらはらしている。（来面试的孩子都紧张兮兮的。）

★一次？两次？还是很多次？★

一部分“拟声语・拟态语”，同样的单字会有几个相近的呈现方式，它们所表达的主要意义虽然是一样的，但在表达“次数・速度・程度”上却有细微的不同。

ぐるぐる 转很多次

ぐるり 转一次，速度比较慢

ぐるっと 转一次，速度比较快

にこっと 笑一次，一下子就结束了

にこり 笑一次，维持时间久一点

にこにこ 笑一次或很多次，维持的时间很长

ぱくっと 张口一次，一大口地吃掉

ぱっくり 张口一次，一大口地吃掉

ぱくぱく 张口很多次，也是大口大口地吃

——态度・心情・心境——

◆うっかり（3）副词・自サ

形容不小心、不注意、漫不经心的模样。

うっかりして秘密を漏（も）らした。（一不小心把秘密给泄露了出来。）

ついうっかりして乗り越（こ）した。（一不小心坐过站了。）

◆きっぱり（3）副词・自サ

形容断然、干脆、斩钉截铁的态度。

小泉（こいずみ）議員は企業家（きぎょうか）からの賄賂（わいろ）をきっぱりと断（ことわ）った。（小泉议员断然地拒绝了贿赂。）

彼ときっぱり別れた方がいい。（你跟他断得一干二净比较好。）

◆ちゃんと（0）副词・自サ

①形容端正、规规矩矩的态度。

②如期、按期支付款项。

③形容人或事物确凿、明显的模样、状态。

④好好地、牢牢实实在地。

⑤形容安然无恙的状态。

出かける前にちゃんとドアを閉めなさい。（出门的时候把门关好。）

道に迷った子犬はちゃんと飼い主（かいぬし）に返（かえ）した。（我把走失的小狗安然无恙地还给了它的主人。）

◆しっかり（3）副词・自サ

①形容基础或结构坚固扎实的状态。

②好好地、用力地、努力地。

③形容身材结实壮硕、健康的模样。

④形容人物意识坚定、有作为、扎实可靠地模样。

⑤（动作・行为）确确实实地、扎实地。

あの子は18歳にしては、しっかりしている方だ。（以18岁的孩子来说，他算是很有为的青年了）

201の患者（かんじゃ）さんはしっかりしてきた。（201号病房的患者病情渐渐稳定了。）

◆はっきり（3）副词・自サ

①形容事物清楚、明白、不模糊的状态。

②形容痛快地、斩钉截铁的态度。

愛ちゃんの声が小さくて、何を言ってるかははっきり聞こえない。（小爱的声音很小，所以她在说什么我都听不太清楚。）

いやだったら、はっきりと断（ことわ）った方がいい。（不乐意的话，最好是斩钉截铁地退掉。）

◆ぐつぐつ（1）副词

①食物煮沸的声音。

②因鼻塞所发出的声音。(吸鼻涕、擤鼻涕的声音)

③形容生气的时候，抱不平、埋怨的内容及模样。

豚(ぶた)の角煮(かくに)がぐつぐつと煮(に)える。(红烧猪肉咕噜咕噜地煮着。)

鼻(はな)がぐつぐつ言われた。(鼻涕害得我鼻子嘶嘶地响。)

予約がキャンセルされたことに対(たい)して、智子(ともこ)さんはぐつぐつ言っていた。(智子对于预约被取消一事抱怨连连)

◆ゆったり (3) 副词·自サ

形容舒适、舒服、宽敞的感觉。

温泉に入ってゆったりした気分(きぶん)になる。(泡温泉让人觉得身心舒畅。)

この家は広くて、ゆったりした気分がする。(这房子很宽敞，让人感觉舒适。)

ゆったりしたガウン(gown)。(宽松舒服的浴袍。)

◆もじもじ (1) 副词·自サ

形容因不好意思或另有顾虑导致迟迟不敢形动的模样。

別れることをもじもじして彼女に言えない。(我迟迟不敢向女友提出分手的要求。)

もじもじしないで、さっさと言いたいことを言え。(不要一副欲言又止的样子，有屁快放，有话快讲。)

◆ぐずぐず (1) 副词·自サ (0) 形动

1、副词

①形容做事拖拖拉拉的模样。

②形容人罗哩八嗦的模样。

③形容天气阴晴不定的模样。

2、形动

①形容食物烹煮到松软不成形的模样。

②形容物品歪七扭八的形状。

洗濯機で洋服(ようふく)を洗ったら、ぐずぐずになってしまった。(用洗衣机洗了之后，西装变得皱巴巴的。)

煮込(にこ)みすぎて、豆腐(とうふ)がぐずぐずになった。(煮过头了，豆腐都给煮烂了。)

◆のんびり (3) 副词·自サ

形容舒服自在、悠闲的模样。

彼女の性格はのんびりしている。(她的性情很悠哉。)

のんびりに暮らしたい。(真想过悠闲自在的日子。)

◆のびのび (1) (3) 副词・自サ

①形容做事拖拖拉拉、懒懒散散的模样。

②形容无忧无虑的环境及状态。

公園に行くとのびのびした気分がする。(一到公园，就觉得很放松。)

子どもがのびのび育(そだ)つ。(孩子们无忧无虑地成长。)

◆すっきり (3) 副词・自サ

①形容心情舒畅轻松地模样。

②形容仪容整洁清爽的模样。

③形容事物干净利落的模样。

④完全地。

この合弁案(ごうべんあん)はどうもすっきりしない。(这个合并案怎么看都有问题。)

小笠(おがさ)さんの文章(ぶんしょう)はすっきりしている。(小笠先生的文章很简洁利落。)

◆しんみり (3) 副词・自サ

①形容静悄悄地、静静地的状态。

②形容沉静地谈话的模样。

先生はしんみりと父の病状(びょうじょう)を教えてくれた。(医生冷静地告诉我父亲的病情。)

彦美(よしみ)さんの死を聞いて皆しんみりした。(听到彦美的死讯，大家一下子安静了下来。)

追悼会(ついでうかい)でみんなしんみりした。(追思会上气氛凝重。)

◆しゃっきり (3) 副词・自サ

形容气势、姿势等端正、不动摇的模样。

背筋(せすじ)をしゃっきりして座る。(腰杆挺直地坐着。)

会社全員がしゃっきりして不況(ふきょう)と闘(たたか)う。(公司全体员工齐力对抗不景气的现状。)

◆いきいき (3) 副词・自サ

①精神显得生气勃勃的模样。

②形容个性开朗活泼的样子。

③形容(作品等)生动、栩栩如生的模样。

④形容鱼类等动物活蹦乱跳的模样。

絵の主人公(しゅじんこう)の表情(ひょうじょう)がいきいきする。(画里人物的表情栩栩如生。)

今日の魚はいきいきしているから、二匹(にひき)買った。(今天的鱼看起来很新鲜，

所以我买了两条。)

彼はいつもいきいきしている。(他总是一副生气勃勃的样子。)

——失望・生气——

◆がっかり (3) 副词・自サ

①形容紧绷的心境突然松懈、失望的模样。

②形容事物前后差别极大的模样。

③形容事发突然的状态。

昨日ぴんぴんしていたのに、がっかり死んでしまった。(昨天还活蹦乱跳的，怎么会突然就死了呢?)

SARS で、客ががっかりと減った。(由于 SARS 的影响，来客数骤减。)

彼氏(かれし)が他(ほか)の女と結婚することになって、ショックでがっかりした。
(得知男友要和别的女人结婚的消息，我失望透了。)

◆がっかり (3) 副词・自サ

形容对于人或事物有所期待，但最后的结果不如预期圆满，导致失望的模样。

試験に落ちてがっかりした。(落榜一事让我很失望。)

がっかりしないで、しゃきっとしなさい。(别气馁，打起精神来!)

◆くよくよ (1) 副词・自サ

形容因心事而愁眉不展、闷闷不乐的模样。

つまらないことでくよくよするな。(不要为了一点小事不开心嘛。)

ずっとくよくよしていたら、病気になるよ。(一直闷闷不乐下去的话，会生病哟。)

何くよくよしているの?(你在难过个什么劲儿啊?)

◆しょんぼり (3) 副词・自サ

看起来有气无力、提不起精神、闷闷不乐的模样。

交際(こうさい)の申し出が拒絶(きょぜつ)され、明良(あきよし)さんがしょんぼりと帰った。(交往的告白被拒绝，良明闷闷不乐地回去了。)

公園のベンチに座ってしょんぼりしている。(有气无力地坐在公园的长凳上。)

◆いらいら (1) 副词・自サ (0) 名词

1、副词：形容事物进行得不如预期，让人显露出焦躁不安的模样。

2、名词：表示焦躁不安的心情。

約束の時間が過ぎても多絵(たえ)さんが来ないことがいらいらを募(つの)る。(过了约定的时间了，多绘还没来，真是让人心烦气躁。)

1時間待っても頼んだ料理ができていないから、いらいらした。（等了一个小时的餐点还没送来，真是不耐烦了。）

待ち人（まちびと）が来なくて、ついいらいらしてしまった。（我在等的人没出现，不由得不安了起来。）

◆うんざり（3）副词・自サ

形容对某件事情感到厌烦、索然无味的模样及态度。

もうあなたの言い訳（いいわけ）にうんざりしているよ。（你的借口我已经听不下去了。）

だらだらした長い話がうんざりさせる。（长篇大论会让人感到索然无味。）

◆かんかん（1）（0）副词・自サ

①形容人火冒三丈的模样。

②形容金属等硬物敲打时所发出的声响。

③形容阳光强烈，火势很猛的模样。

夏の日がかんかん照（て）り付（つ）ける。（夏日的太阳强烈地照射着。）

鐘（かね）がかんかんと鳴る。（钟声铿铿作响。）

彼女は今かんかんだから、近付（ちかづ）かない方がいいよ。（她现在正火冒三丈，不要靠近她比较好。）

【事物的性质・状态篇】

——事物的性质・状态——

◆そっくり（3）副词・形动

1、副词：形如全部、全数、原封不动、一点也不剩的状态。

2、形动：形容人的长相、形状酷似的状态，简直一模一样。

池田（いけだ）さん親子（おやこ）はそっくりだよ。（池田父子（或母女）长得简直像是一个模子里印出来的耶。）

金をそっくり出せ！（钱全部给我掏出来！）

◆くっきり（3）副词・自サ

①形容人、事、物的轮廓分明的状态。

②形容人、事、物显眼、与众不同的模样。

小山（こやま）さんはくっきりと色の白い女性だ。（小山小姐是个皮肤特别白的姑娘。）

山はくっきり見える。（山的轮廓分明。）

◆きっちり (3) 副词·自サ

- ①形容时间、尺寸、大小等刚刚好、正好的状态。
- ②指数量、金额、时间等之整数。
- ③指事物、动作确实完成的状态。

授業（じゅぎょう）は九時きっちり始まる。（课准时在 9 点开始。）

このプロジェクト（project）を最初（さいしょ）から最後まできっちり参与（さによ）した方がいい。（你最好从头到尾全程参与这项企划案的运作。）

◆きちんと (3) 副词·自サ

- ①形容仪容、事情等整整齐齐、干干净净、端端正正的模样。
- ②指（时间、日期等）如期、准时的状态。
- ③指动作确实做到的状态。

部屋をきちんとした。（房间整理干净了。）

きちんとした服装（ふくそう）で面接を受けたほうが良い印象（いんしょう）を与（あた）える。（面试的时候，端庄的衣着会给主考官留下好印象。）

家を出るとき、きちんと鍵（かぎ）をかけてください。（出门前，请确定上锁。）

◆ぴったり (3) 副词·自サ

- ①紧紧地联系、粘贴着的状态。
- ②（时间、尺寸等）刚刚好的模样。
- ③指动作、习惯等突然、临时变化的模样。
- ④指事物、数量等正确无误的状态。
- ⑤指人、事、物之间（性质）谋和、（个性）相近的模样。

中野さんは退院してから、ぴったりとお酒をやめた。（中野先生出院之后，把酒戒掉了。）

彼はやった自分にぴったり合う女性に会えた。（他终于找到投缘的女伴了。）

◆ぱっと (1) (0) 副词·自サ

- ①指（动作、状态等）突然间发生、变化的模样。
- ②指“大肆地动作”（常用于“庆祝”“游乐”之意）。
- ③指事情、机密、八卦等一下子就被传开来的模样。

A 社と B 社とに合弁の噂（うわさ）はぱっと広がった。（有关 A 公司和 B 公司合并的传闻一下子就传开了。）

ぱっとして、辛（つら）いことを忘れよう！（走吧！一起去好好玩玩，把不如意的事情全忘掉。）

◆ふっと (1) (0) 副词

①形容将嘴巴缩小、轻轻地吹气的模样；形容吹气声“呼”的声音。

②形容事前毫无预兆的情况下，事情突然发生的模样。

真澄（ますみ）さんはふっと蠟燭（ろうそく）を吹（ふ）き消（け）した。（真澄“呼”地把蜡烛吹熄了。）

新婦（しんぷ）は披露宴（ひろうえん）の直前（ちよくぜん）にふっと姿（すがた）を消した。（新娘在喜宴前突然失踪了。）

◆めちゃくちゃ (0) 名词·形动

①形容事情不合常理、荒谬的模样。

②形容事物乱七八糟、一塌糊涂的模样。

③形容事情进度、内容等杂乱无序的模样。

せっかく整理（せいり）した本棚が甥（おい）にめちゃくちゃにされた。（好不容易才这整理好的书柜被侄女给弄的乱七八糟。）

会議の議題（ぎだい）はめちゃくちゃな方向（ほうこう）に移（うつ）った。（会议的议题方向全变了样。）

樋口（ひぐち）さんはめちゃくちゃな口実（こうじつ）で会社を休んだ。（樋口用极荒谬的借口请了假。）

◆ばらばら (1) 副词 (0) 形动

1、副词：形容颗粒状的物品持续下落的声音及模样。

2、形动：形容人或事物乱七八糟、零零散散的状态。

その夫婦（ふうふ）はばらばらに生活（せいかつ）している。（那对夫妇分开各自生活。）

日本語の学習（がくしゅう）方法はみんなばらばらだ。（每个人学习日语的方式都不一样。）

雨がばらばらと降り出す。（啪啦啪啦地下起了雨。）

◆ごちゃごちゃ (1) 副词·自サ (0) 形动

1、副词

①形容物品凌乱不堪的模样。

②形容人胡言乱语的模样。

2、形动：形容物品凌乱不堪的模样。

商品はごちゃごちゃと並（なら）べてある。（商品凌乱不堪得摆放着。）

もうごちゃごちゃ言うな！（不要在胡言乱语了！）

押入（おしい）れの中はごちゃごちゃだ。（衣橱里面乱七八糟。）

◆しいんと (0) 副词·自サ

形容鸦雀无声的状态。

教室内（ない）はしいんと静（しず）まった。（教室里一下子静了下来。）

あそこは夜になるとしいんとしていて、何だか怖い。（那儿一到了晚上就鸦雀无声，感觉很恐怖耶。）

——干・湿——

◆びしょびしょ（1）副词（2）形动

1、副词：形容雨势连绵不断的状态。

2、形动：形容雨水、汗水等造成湿答答的模样。

全身汗（あせ）でびしょびしょになった。（全身被汗水浸湿了。）

梅雨（つゆ）は毎日びしょびしょに降っている。（梅雨每天持续地下。）

◆びっしょ（3）副词・形动

形容湿透了的模样。（比びしょびしょ还要严重。）

雨に降られて、全身びっしょりになった。（被雨淋得全身都湿了。）

◆どろどろ（1）副词・自サ（0）形动

1、副词

①形容炮声、雷声、鼓声等断断续续传来的模样。

②形容炮声、雷声、鼓声等低音域的声音；轰轰隆隆。

③形容液体浓稠接近泥状的状态。

④形容感情、事物真相等关系纠结复杂的状态。

2、形动

①形容液体浓稠接近泥状的状态。

②形容物品被油污大量沾染的状态。

どろどろになった雨靴（あまぐつ）。（沾满泥巴的雨靴。）

社長の人間関係はどろどろしている。（老板的人际关系复杂得很。）

雷（かみなり）がどろどろ聞こえてくる。（听见雷声轰轰隆隆地响。）

◆かさかさ（1）副词（0）形动

1、副词

①形容干燥物品相互接触所发出的微微的声响。

②形容干燥无湿气、油光的模样。

2、形动：形容干燥到感受不到一丁点滋润、润滑的模样。

保湿（ほしつ）しないと、肌がかさかさになる。（不保湿的话，皮肤会变得干干涩涩的。）

パンを冷凍庫（れいとうこ）に入れるのを忘れて、かさかさになってしまった。（忘了

将面包放进冷冻库里，所以干掉了。)

◆ねばねば (1) 副词·自サ (0) 形动

1、副词：形容物品黏答答的模样。

2、名词：物品的“黏性”。

納豆 (なっとう) はねばねばして、気持ち悪い。(纳豆黏糊糊的，好恶心哦。)

付箋 (ふせん) のねばねばはテープより程 (ほど) がよくて、使いやすい。(便利贴与胶带相比，黏度适中，使用方便。)

◆ぬるぬる (1) 副词·自サ (0) 名词·形动

1、副词

①形容因湿气等导致物品表面滑溜溜的状态。

②形容物品柔软滑溜不易抓取的模样。

2、名词：指物品等的润滑度。

3、形动：形容因湿气等导致物品表面滑溜溜的状态。

鰻 (うなぎ) がぬるぬるして掴 (つか) みにくい。(鰻鱼的身体滑不溜秋的，很难抓住。)

石鹸 (せっけん) をつけた手がぬるぬるしている。(沾了肥皂的手滑滑的。)

長芋 (ながいも) のぬるぬるは食感 (しょっかん) を増 (ま) す。(山药滑滑的口感使风味倍增。)

◆べたべた (1) 副词·自サ (0) 形动 (4) (0) 名词

1、副词

①形容物品黏糊糊的状态。

②形容男女、老少等腻在一起的模样。

③指黏满、贴满的动作，及厚厚地涂上一层又一层的黏液。

④形容持续不断、一直盖章的模样。

⑤将纸类等物品粘黏在墙上等表面的模样。

2、形动：形容物品黏糊糊的状态。

3、名词：指物品的黏度、黏性。

課長は朝から書類にべたべたと判子 (はんこ) を押している。(科长一大早就不停地在文件上盖章。)

汗 (あせ) で手がべたべたになった。(流汗的手黏黏的。)

あのカップルは人前 (ひとまえ) でべたべたとくっついている。(那对情侣在公众面前也一直黏在一起。)

◆じめじめ (1) 副词·自サ

①(性格或处事方式) 阴郁沉闷。

②（气候不佳导致）潮湿、湿气重等令人不愉快的状态。

じめじめした日が続いている。（潮湿的天气持续不断。）

あの学生はじめじめしている。（那个学生的个性沉闷。）

◆むんむん（1）副词・自サ

形容热气腾腾、闷热的模样。

人ごみの電車内はむんむんする。（客满的电车里很闷热。）

むんむんした天気。（闷热的天气。）

◆むしむし（1）副词・自サ

形容天气像蒸笼一样闷热的状态。

夏の夜はムシムシする。（夏天的夜晚跟蒸笼一样闷热。）

部屋がむしむしして、寝付（ねつ）かない。（房间里闷热的要死，无法入睡。）

◆しっとり（1）副词・自サ

①形容人的个性、态度、气氛等沉稳、安详的模样。

②形容夹带着微微湿气，受到滋润的模样及状态。

彼女に肌はしっとりしている。（她的肌肤水嫩嫩的。）

杏子（あんこ）さんはしっとりした物腰（ものごし、言谈态度）で面接を受ける。（杏子沉稳地参加面试。）

◆さらさら（1）副词・自サ

①形容叶片、物品轻轻拂过所发出的摩擦声；刷刷、簌簌。

②形容浅浅的小溪等之流水潺潺状。

③形容物品（粘腻的相反）干爽的状态。

④形容事物流利地进行得状态。

あの俳優は記者（きしゃ）の質問（しつもん）にさらさらと答える。（那个男演员对于记者提出的问题，对答如流。）

川がさらさらと流（なが）れている。（河水潺潺流淌。）

——动向・流出・落下——

◆ゆらゆら（1）副词・自サ

形容物品大弧度摆动、晃动的模样。

地震で家がゆらゆらした。（房子因地震而摇摆不定。）

子供たちはゆらゆらしたり歌ったりして、うちに帰った。（小朋友们嬉戏着唱着歌回家。）

◆ちよろちよろ (1) 副词・自サ

①形容少量的水分流出的模样。

②形容体积小的东西敏捷地活动的模样。

③形容小东西微微摇晃的模样。

水がちよろちよろ漏（も）れている。（水一点一点地漏了出来。）

鼠（ねずみ）がちよろちよろ逃げる。（老鼠敏捷地逃掉了。）

◆たらたら (1) 副词・自サ

①形容水滴滴落的样子。

②形容人讲话喋喋不休、牢骚不绝于口的样子。

お母さんはよく文句（もんく）たらたらし、私たちを怒（おこ）った。（老妈经常喋喋不休地骂我们。）

怪我（けが）した足から血（ち）がたらたらと流（なが）れ出した。（血一滴滴地从受伤的脚上流出。）

◆ばたばた (1) 副词

形容水滴等液体持续滴落的样子。

天井（てんじょう）から雨漏（あまも）りがばたばたした。（雨滴扑通扑通地从天花板滴下来。）

◆ぼろぼろ (1) 副词

①形容颗粒状的东西持续落下的样子。

②比喻事实真相或谎言一个接着一个被揭穿的状态。

涙がぼろぼろ出てしまった。（泪珠滚滚地流了出来。）

その容疑者（ようぎしゃ）の犯行（はんこう）事実がぼろぼろと出てきた。（那个嫌疑犯的罪证一件接着一件被证实。）

◆ばらばら (1) (0) 副词・形动

1、副词

①形容（雨点、花瓣等）稀稀落落的样子。

②形容（杂志等）迅速翻阅浏览的模样及其声音。

③形容物品少量但持续落下的模样，以及落下时所发出的声音；窸窸窣窣。

2、形动：形容人、物数量稀少的模样。

コーヒーに砂糖をばらばらと入れる。（在咖啡里加入少量砂糖。）

雨がばらばら降っただけだ。（雨只啦啦啦啦地下了一点而已。）

出席（しゅっせき）した生徒はばらばらだった。（来听讲的学生只有几个而已。）

◆ぱったり (1) (0) 副词·形动

①形容人、物突然倒下的模样。

②形容偶遇、突然相遇的状态。

③形容事物突然停止、消失的状态。

街角（まちかど）で片思（かたおも）いしている人とぱったり出合った。（在街上遇到我暗恋的那个人。）

プロジェクトはぱったり止められた。（那个企划案突然被喊停。）

◆ぱったり (3) 副词

①形容重量较轻的物品突然倒下的模样。

②形容事物突然停止、消失的状态。

あの結婚詐欺師（さぎし）は、お金を入手（にゆうしゅ）してからぱったりと姿（すがた）を消した。（那个骗婚的人一拿到钱之后突然就失去踪影了。）

ふすまがぱったりと倒れる。（和式的拉门砰地突然倒下。）

～物品撞击敲打声～

许多模拟家电、五金及其他物品撞击敲打等等各式各样的声音，多少会因人而异衍生书许多种不同的写法。

※ 有人会加“长音”来延长声音制造回音效果。

例如：しんと → しいんと → シーーン……

意思从“安安静静地”，延伸呈“鸦雀无声”，「しいんと」的情境比「しんと」还要来的安静。也可以将「しいんと」形容成“死寂”的状态。

※ 也有人会利用加“浊音”、“促音”、“”来加强音效、动作的夸张度或是增强某个动作的冲击力道。

例如：

①ぱらぱら → ぱちん → パチーン……

意思从“啪啪”（拍手）演变到“咚、砰”（拍打）再演变到“当啷”（敲打）。一个比一个力道来得大。

②びし → びしっ

虽然二者都是在形容“拍打物体”（常用于甩巴掌的情况）这样一个动作，不过加了促音的“びしっ”在力道上的感觉会比“びし”来得强烈。

由于“拟声语・拟态语”的目的是在于“模仿声音、动作等”，利用“拟声语・拟态语”使表达的内容更生动活泼、更加栩栩如生及传神。因为原本它就是个“添油加醋”的存在，因此，除

了上述的几个方法可以使“拟声语•拟态语”语感更加强烈之外，在书写方面，也有许多人或书籍里面会利用“片假名”来使它更显眼，使整个句子的语感因突兀的片假名标示而更加强烈。

所以说，“拟声语•拟态语”在表达上面并不会强调“非这样不可”，而是多多少少可以利用上述方法来改变的。毕竟，同样的一种声音听进不同的耳朵里面，会有不同的音效。在此列出几个较常用的呈现方式。

リーン	电话声
ピンパン	门铃声
チリンチリン	脚踏车铃、风铃声
パン	子弹射出的声音或重物撞击、倒地的声音。
パキューン	枪声
ピシッ！（ビシッ！）	甩皮鞭、甩巴掌的声音
かちゃ	关门、上锁的声音
ブー	车子喇叭声
ドカン（ドカーン）	呼！乒乓！撞车、撞墙等的声音
パチーン	敲到金属时发出的声音
カチャン	挂电话的声音

——光亮 • 物体的触感 • 物体表面的模样——

◆きらきら（1）副词・自サ

形容因反射光亮使事物显得闪耀、亮晶晶的模样。

真夏（まなつ）の太陽はきらきら照（て）りつける。（盛夏的太阳耀眼地照耀着。）

康子（やすこ）さんはアイドルの前で目をきらきらと輝（かがや）かせる。（康子在偶像面前，眼睛闪闪发光。）

◆ぴかぴか（2）（1）副词・自サ（0）形动

副词•形动

①形容光亮或物体表面的光泽导致东西闪闪发亮的模样。

②形容人、物新颖的模样及状态。

流し台（ながしだい）がぴかぴか磨（みが）かれた。（流理台被刷洗得亮晶晶的。）

昭二（しょうじ）君はぴかぴかの大学一年生だ。（昭二是个稚嫩的大学一年级新生。）

◆かっか（1）副词・自サ

①形容人火光熊熊燃烧的模样。

②形容人的情绪高涨、无法冷静下来的模样。

焚き火（たきび）がかつかと燃（も）えている。（篝火熊熊地燃烧着。）
頭がかつかしている。（气得头顶冒烟。）

◆こちこち（1）副词・自サ

1、副词：形容钟表运转时所发出的声音；滴滴答答。

2、形动

①形容物品坚硬的模样。

②形容人因为紧张导致身子硬邦邦的模样。

③形容人的思想老旧，个性顽固的模样。

親父（おやじ）の頭がこちこちだ。（我家老爹的脑子超级顽固。）

面接でこちこちになってしまう。（面试的时候紧张得全身硬邦邦的。）

◆くしゃくしゃ（1）（2）副词・自サ（0）形动

1、副词

①形容皱巴巴的模样。

②形容将纸揉成一团的动作。

③心情纠结成一团的模样。

2、形动：形容形状皱巴巴的模样。

顔をくしゃくしゃと歪（ゆが）める。（脸皱巴巴地扭曲着。）

くしゃくしゃになったシャツ。（皱巴巴的衬衫。）

試験の合否（ごうひ）に心配して、気分がくしゃくしゃする。（担心考试有没有及格的事情，让我放不下心来。）

◆ひんやり（1）副词・自サ

形容清凉的模样。

山の中で、空気がひんやりしている。（山上的空气很清凉。）

薄荷（はっか）のパック（pack）がひんやりする。（薄荷的面膜很凉爽。）

◆ふんわり（1）副词・自サ

形容物品轻柔蓬松的模样。

ふんわりした綿菓子（わたがし）。（蓬松的棉花糖。）

羽毛（うもう）布団（ふとん）がふんわりしている。（羽毛被松软蓬松。）

饅頭（まんじゅう）がふんわりと膨（ふく）らんだ。（包子松软地膨胀起来。）

◆ざらざら（1）副词・自サ（0）形动

1、副词

①形容颗粒状的物品摩擦膨胀时所发出的声响。

②形容物体粗糙不光滑的模样。

2、形动：形容物体粗糙不光滑的模样。

母の手がざらざら荒（あ）れている。（妈妈的手粗粗糙糙的。）

ざらざらと米（こめ）を米びつに入れる。（哗啦哗啦地把米倒进米缸。）

静香（しずか）さんの歌声はざらざらしている。（静香的歌声很刺耳。）

◆さらっと（3）副词

①形容触感滑溜清爽。

②形容干脆爽朗、不拘小节的态度或个性。

③形容爽快的心情。

肌触（はだざわ）りのさらっとした布地（ぬのじ）。（触感光滑细致的布料。）

文代（ふみよ）さんは人のいいにくいことをさらっと言ってしまう。（文代敢把别人不敢说的话毫不犹豫地讲出来。）

顔を洗ってから、気分がさらっとしている。（洗完脸后，觉得很清爽。）

◆つるつる（1）副词・自サ（0）形动

1、副词

①形容表面光秃秃、滑溜溜的模样。

②形容吃面时，吸面的模样及声音；呼噜呼噜。

2、形动：形容表面光秃秃、滑溜溜的模样。

社長の頭がつるつるしている。（老板的头上光溜溜的。）

道が凍（こお）ってつるつるする。（道路因结冰而滑滑的。）

つるつるとラーメンを食べる。（唏哩呼噜地吃拉面。）

◆ぐにゃぐにゃ（1）副词・自サ（0）形动

副词・形动

形容物品、身体软塌塌，或是变形成歪七扭八的模样。

この食べ物がぐにゃぐにゃして、美味しくない。（这食物烂叽烂糟的，不好吃。）

10キロも走って、体がぐにゃぐにゃになった。（跑了10公里，身体累得软塌塌的。）

プラスチックのコップが高温（こうおん）でぐにゃぐにゃになった。（塑料杯遇到高温变得歪七扭八的。）

◆ねっとり（3）副词・自サ

①形容食物粘腻、黏糊糊的状态。

②形容人物的性格粘粘糊糊，拎不清的样子。

彼の性格はねっとりしている。（他的性格不爽气。）

雨が降った後、靴の中はいつもねっとり感じる。（下过雨之后，鞋子里面总觉得湿湿黏黏的。）

——程度・速度——

◆すんなり (3) 副词・自サ

①形容物体、身体等细长、修长的模样。

②形容事情顺利进行、无障碍、畅通无阻的模样。

社長はすんなりと昇給提案（しょうきゅうていあん）を応（おう）じた。（老板一下子就应允了加薪的提案。）

この仕事がすんなり終われば、休めます。（这工作要是顺利完成的话，就可以休息了。）

この先の渋滞（じゅうたい）をすんなり通り抜ければ、八時には間（かん）に合う。

（要是能顺利避开前方塞车的话，应该来得及在 8 点到达。）

◆たっぷり (3) 副词・自サ

①形容物品装得满满的、很多的模样。

②形容时间、空间等充分、充足的模样。

③（接于名词后）“~满满”之意。

④形容数量、尺寸等程度绰绰有余的状态。

たっぷりと説教（せっきょう）された。（被狠狠地说教一番。）

今日はたっぷり時間かけて、パズル（puzzle）を完成（かんせい）する。（今天我要花一番时间完成拼图。）

このバンは 10 人たっぷり座れるよ。（这辆箱型车搭乘 10 个人还绰绰有余哩！）

彼女は今回の商談（しょうだん）に自信たっぷり見える。（她对于这次的商谈显得自信满满。）

◆ぎっしり (3) 副词・自サ

①形容事物饱满的模样。

②形容尺寸刚刚好，不大不小的状态。

ガラスの靴がシンデレラの足にぎっしり合う。（玻璃鞋正好合杜拉（灰姑娘）的脚。）

来月の予定（よてい）はぎっしりだ。（下个月的行程排得满满的。）

電車の中はぎっしりなので、次の電車にしました。（电车里挤得满满的，所以我决定搭下一班。）

◆ずらり (2) (3) 副词

形容许多人或物品排成行列的状态。

映画館の前で、ずらりと人が並（なら）んでいる。（电影院前面排了一长列的人。）

午後 8 時になると、この通（とお）りは車でずらりだ。（一到晚上 8 点，这条路上就会挤满一排排的车。）

◆どっしり (3) 副词·自サ

①形容沉重、有分量的模样。

②形容稳重、庄重的态度。

どっしりした性格は彼女の好 (この) みだ。(稳重的男性对她的味。)

先生のどっしりした声はとても威厳 (いげん) を感じさせる。(老师稳重有磁性的声音令人感觉颇具威严。)

◆ぎりぎり (1) 副词 (0) 名词·形动

1、副词

①强塞东西、紧紧捆住的模样。

②(因摩擦而产生的)咯吱、叽叽吱吱的声响。

2、名词、形动：形容容许范围内的界限、极限。

ぎりぎりで授業 (じゅぎょう) に間に合った。(在课堂开始前一秒正好赶上。)

品物 (ひんぶつ) をぎりぎりと縛 (しば) る。(紧紧地将商品捆好。)

歯をぎりぎり食 (く) いしばる。(把牙咬得咯吱作响。)

◆ぎゅうぎゅう (1) 副词 (0) 形动

副词

①因摩擦或挤压产生的声音；唧唧。

②(将物品)绑紧的模样。

③(将毛巾等)用力拧干的声音及模样。

タオルをぎゅうぎゅうと絞 (しぼ) る。(用力将毛巾拧干。)

あゆちゃんのファンが彼女をぎゅうぎゅうと抱きしめる。(歌迷把小步紧紧地抱住。)

靴の革 (かわ) がぎゅうぎゅうと鳴る。(皮鞋唧唧地发出声响。)

◆ほんのり (3) 副词·自サ

形容轻微的状态。

少しお酒を飲んでから、祥子 (しょうこ) さんの顔がほんのりと赤くなっている。(祥子喝了一点酒之后，脸稍微红了起来。)

ジャスミンティー (jasmine tea) はほんのり香 (かお) る。(茉莉花茶发出淡淡的清香。)

空がほんのりと明るくなる。(天色微亮。)

◆ぼろぼろ (1) 副词 (0) 形动

1、副词

①形容颗粒状、块状的东西持续落下的模样。

②比喻被刻意隐藏的事实或谎言一件接着一件曝光的状态。

2、形动

①形容身心烦躁不堪、（生理、心里方面）伤痕累累、衰老的模样。

②形容物品破破烂烂的模样。

元彼（もとかれ）のことを思い出すと、涙がぼろぼろと落（お）ちる。（一想到前男友，眼泪就哗啦哗啦地流下来。）

もう体はぼろぼろで動けない。（我身子已经残破不堪，动也不能动。）

◆すっかり（3）副词

形容完全、全部的状态。

クラスメートとの約束をすっかり忘れた。（我把跟同学见面的事情忘得一干二净。）

ご飯をすっかりきれいに食べてしまった。（我把饭吃得一干二净。）

彼女はすっかり変わった。（她完全变了个样。）

◆みっちり（3）副词

①形容物品挤得满满的状态。

②形容做事扎实、流程紧密、不偷工减料、一心一意的模样。

箱の中に本がみっちり詰（つ）まっている。（箱子里塞满了书。）

みっちり勉強する。（全神贯注地念书。）

◆ちょっぴり（3）副词

形容“一点点”的状态。

お金はちょっぴりしかない。（我只有一点点钱。）

復習（ふくしゅう）はちょっぴりしかしていない。（我只复习了一点点。）

昨日よりちょっぴり寒い。（今天比昨天稍微冷了一点。）

◆どんどん（1）副词

①（事情、后续动作等）一个接着一个、一件紧接着一件的状态。

②指事物的进行步调迅速顺畅的状态。

③形容击鼓声、发炮声等低音域的声音；咚咚。

遠慮（えんりょ）しないで、どんどん食べてください。（不要客气，多吃一点。）

お客さんがどんどん入ってくる。（客人一个接一个地进来。）

◆だんだん（段々）（0）（3）副词

①指事情或进度按照顺序地、一件接着一件地进行。

②形容情况渐渐地~（好转；上轨道.....）（或往坏的方向也可以用）。

仕事にだんだん慣れてきた。（工作越来越上手了。）

お客がだんだん増えてきた。（客人渐渐增加了。）

◆ぐんぐん（1）副词

①形容事物进展的步调很快的模样；“越来越~”

②形容力气强大地做动作的模样。

業績（ぎょうせき）がぐんぐん伸（の）びる。（业绩越来越好。）

ひもをぐんぐん引っ張（ひっぱ）る。（用力地拉绳索。）

◆めきめき（1）副词

形容事情的进展、进步飞快神速的模样。

孝澄（たかすみ）君の成績（せいせき）がめきめきと上げる。（孝澄的成绩很明显地进步了。）

彼の腕前（うでまえ）はめきめき上達（じょうたつ）した。（他的手艺进步神速。）

◆どっと（0）（1）副词

①形容人一下子大量涌入（涌出）的状态。

②形容很多人同一时间发出声音的模样。

③形容病情逐渐严重、卧病不起的模样。

笑い話を聞いて、みんなどっと大笑（たいしょう）した。（听了笑话之后，大家哈哈大笑。）

ファンがどっと押し寄せていく。（歌迷一下子全挤了过去。）

◆うんと（0）（1）副词

形容力量、数量、程度与以前相比，差距非常大的模样。

今日（きょう）はうんと休むぞ！（今天我要好好休息一天！）

林（はやashi）さんは宝くじを当（あ）たって、財産（ざいさん）がうんと増えた。（小林先生中了彩票，财产暴增。）

◆じっくり（3）副词

形容不急不徐、耐心地花时间等待结果或稳静地做某件事的模样；慢慢地。

本当（ほんとう）の話をじっくり話（はな）してみて。（慢慢地试着把事情真相说给我听。）

やめるかどうか、じっくり考えてから決めろことにした。（我决定花时间仔细思考之后再决定要不要辞职。）

◆ゆっくり（3）副词・自サ

形容“慢慢地、不着急地、充分地、舒适地”的模样。

うちでゆっくり一晚（ひとばん）休んだ。（我在家舒服地睡了一晚。）

ステーキ（steak）をゆっくり食べる。（慢慢地享用牛排。）

今（いま）からでもゆっくり時間が間（かん）に合う。（即使从现在开始，时间上也还来得及。）

动物的叫声

动物们的叫声千百种，有时依动物的心情不同，也会有不同的拟声语来表达喔！在此仅列出最常用的几种动物叫声供各位参考。

カーカー：乌鸦

コクコッコー：公鸡

ピーピー（或ピヨピヨ）：小鸡

チューチュー：老鼠

ニャーニャー：猫

ヒヒン：马

ブーブー（或ブヒーブヒー也很常用）：猪

メーメー：羊

ウンウン（或キャンキャン）：狗

チチ（或チーチー）：小鸟

モーモー：牛

ガオー：狮子

ミーンミーン：蝉

ケロケロ（或コロコロ）：青蛙

精华日语资料欢迎登陆新浪微博搜索：日语单词本